

全体構成

総論

- | | | |
|---|----------------------|--|
| 1 | 計画策定の趣旨
計画期間 | ○福岡市福祉のまちづくり条例に基づき、保健・医療・福祉に関する施策の総合的、効果的な推進を図る
○令和9年度から令和14年度までの6年間 |
| 2 | 計画の位置付け | ○福岡市における保健・医療・福祉など様々な分野の各計画を横断的につなぐ保健福祉行政のマスタープラン
○市町村地域福祉計画、市町村健康増進計画、市町村老人福祉計画、市町村障害者計画等を一体的に策定 |
| 3 | 国と福岡市の動向 | ○保健福祉に関する近年の状況や、国及び福岡市の動向について記載 |
| 4 | 前計画の振り返り | ○前計画(計画期間:令和3年度～令和8年度)に基づく施策の実施状況について記載 |
| 5 | 目指す姿 | ○計画全体で1つの目指す姿を設定 |
| 6 | 目標 | ○目指す姿の実現に向けた3つの目標を設定 |
| 7 | 計画推進にあたっての
基本的な視点 | ○3つの目標に共通する4つの基本的な視点を設定 |
| 8 | 計画の進行管理 | ○施策の進捗について、保健福祉審議会にて評価を行い、結果をその後の施策や次期計画へ反映(PDCA) |

各論

- | | | |
|---|------|--|
| 1 | 施策体系 | ○3つの目標と各目標の達成に向けた施策、各施策の主な取組みの体系を記載 |
| 2 | 施策各論 | ○目標ごとに「現状と課題」、施策ごとに「主な取組み」、「主な関連事業」を記載 |

総論：目指す姿と目標、計画推進にあたっての基本的な視点

【目指す姿と目標】

目指す姿 誰もが認め合い、支え合い、自分らしく安心して暮らせる人生100年時代のまち**目標1 地域でともに生き、支え合えるまちをつくる**

- ・すべての人が互いに尊重し、理解し合える環境づくりを行うとともに、誰もが最期まで自分らしく暮らし続けるための支援に取り組む
- ・多様な主体による地域福祉活動の支援・促進や包括的支援体制の構築など、地域での支え合いの仕組みづくりを推進

目標2 市民一人ひとりが健やかに自分らしく活躍できるまちをつくる

- ・年齢や障がいの有無に関わらず、誰もがいつまでも意欲や生きがいを持ちながら生活していけるよう、市民の生涯にわたる健康づくりの取組みを推進
- ・一人ひとりの意欲や個性に応じた社会参加を促進するなど、すべての人が地域社会で活躍できる環境づくりに取り組む

目標3 すべての人が安心して暮らせるまちをつくる

- ・様々な状況で困難を抱える人の支援を充実させるとともに、必要な人が必要ときに適切なサービスや支援を受けることができる体制づくりを推進
- ・住まいの確保や日常生活の支援、感染症対策や食品・環境衛生の推進等、安全・安心な暮らしの確保に取り組むとともに、災害時の保健医療体制や要支援者対応の充実など、災害への備えを強化

【計画推進にあたっての基本的な視点】

(1) 共創・共働、産学官民オール福岡の推進

人生100年時代の到来を見据え、誰もがいつまでも自分らしく安心して暮らせる社会を目指して、市民や地域、事業者、行政など多様な主体が連携し、それぞれの役割を担いながら、共創・共働を進めるとともに、市民一人ひとりのWell-beingの向上に向けた取組みを産学官民オール福岡で推進

(2) 安定的で持続可能な保健福祉サービスの提供

さらなる少子高齢化の進展により、支援を必要とする人の増加や支援を行う人材の不足が課題となる中でも、すべての世代が安心して暮らし、必要とする人に安定的に保健福祉サービスを提供できるよう、社会の変化に対応した持続可能な制度や仕組みの構築に取り組む

(3) 分野横断的な施策の推進

各分野に共通する課題や複合化・複雑化した課題に包括的かつ効果的に対応するため、縦割りの関係を超え、連携が必要な施策を分野横断的に推進

(4) アジアの福祉課題解決のモデルとなる

アジアの諸都市と共通する高齢化等の課題について、これまで培ってきた知識や経験を活かし、アジア地域の福祉課題解決のモデルとなる

各論：施策体系

目標	施策	主な取組み
【目標1】 地域とともに生き、 支え合えるまちをつくる	1-1 インクルーシブな まちづくり	① 多様性を認め合う意識の醸成 ② 障がい理解・差別解消の推進 ③ ユニバーサルデザインのまちづくり
	1-2 自分らしく暮らし 続けられるまちづくり	① 人生100年時代の生き方を考えるための支援 ② 身寄りのない人の支援 ③ 権利擁護の推進 ④ 孤独・孤立の防止 ⑤ 認知症フレンドリーシティプロジェクトの推進
	1-3 共創による地域福祉 活動の推進	① 地域福祉活動の支援 ② 見守りと支え合い活動の推進 ③ 活動を担う人材の育成、場づくり
	1-4 包括的な支援の 仕組みづくり	① 包括的支援体制の充実 ○地域包括ケア ○医療・介護の連携 ○障がいのある人の支援体制 ○多様な主体の参画促進・ネットワークづくり ② 複合的課題に対する支援の強化 ③ 相談支援体制の強化
【目標2】 市民一人ひとりが 健やかに自分らしく 活躍できるまちをつくる	2-1 健康づくりの推進	① 生活習慣の改善 ○栄養・食生活 ○身体活動・運動 ○休養・睡眠 ○飲酒 ○喫煙 ○歯・口腔の健康 ② 生活習慣病の発症予防と重症化予防 ○がん ○循環器病、糖尿病などの生活習慣病対策 ③ 生活機能の維持・向上 ④ こころの健康づくり ⑤ ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり ○子ども ○高齢者 ○女性
	2-2 健康づくりを支える 社会環境の整備	① 自然に健康になれる環境づくり ② 地域や職域などでの健康づくりの推進
	2-3 社会参加の推進	① 社会参加のきっかけづくりと活動・活躍の場の創出 ② 文化・スポーツ活動、観光交流を通じた社会参加の 推進 ③ 様々な働き方の支援 ④ 障がいのある人の外出・移動の支援 ⑤ 情報の利用しやすさの向上・意思疎通支援の充実
【目標3】 すべての人が安心して 暮らせるまちをつくる	3-1 適切な医療の提供、 福祉サービス・支援の 実施	① 持続可能な福祉サービスの提供体制の確保 ○福祉・介護人材の確保 ○DXの推進、AIの活用 ○事業所の経営支援 ② 適切な介護サービスの実施 ③ 認知症の人や家族への支援 ④ 適切な障がい福祉サービスの実施 ⑤ がん・難病対策の推進 ⑥ 医療体制の充実
	3-2 特に困難な状況に ある人の支援の充実	① 強度行動障がいのある人や医療的ケアが必要な 障がい児・者、その家族への支援 ② ヤングケアラー、ビジネスケアラーへの支援 ③ 生活困窮者の支援と子どもの貧困対策の推進
	3-3 住まいや暮らしの支援 の充実	① 住まいの確保と居住支援 ② 日常生活の支援 ③ 障がいのある子どもの健やかな成長
	3-4 健康・安全な 環境づくり	① 感染症対策の推進 ② 食品衛生・環境衛生の推進 ③ 薬物乱用及び薬物依存症の対策の推進 ④ 動物愛護・適正飼育の推進
	3-5 災害への備えの充実	① 見守りと災害時の助け合いの連携 ② 災害時の保健医療福祉体制の充実 ③ 福祉避難所運営体制の検討、充実